

防火委員会 だより

発行 岡山市連合防火委員会 事務局：岡山市消防局消防総務部予防課(TEL.234-1199)

2024年度 全国統一防火標語

『守りたい 未来があるから 火の用心』



令和7年
山火事予防標語

「ふるさとの 山を守ろう 火の手から」

令和7年
春の火災予防運動

3月1日(土)



3月7日(金)

●秋の火災予防運動に伴う主な行事予定 (期間前を含む)

日時	行事予定	場所
2月28日(金) 10時30分～	火災予防運動 オープニングセレモニー	イコットニコット
3月3日(月)～4日(火) 8時30分～16時00分	住宅用火災警報器・住宅用消火器 防災品の展示(衣類等)	市役所1階市民ホール
3月5日(水) 10時00分～	優良防火管理者等表彰式	市役所7階大会議室
3月6日(木) 10時00分～	特別消防訓練(北消防署)	岡山城
期間中	巡回広報、防火教室等	各消防署管内

電気火災にご注意を!

岡山市消防局からの
お知らせ!



1 電気火災とは

電気火災と聞いて何を思い浮かべるでしょうか。火災の統計上、電気火災は「電気機器」(電子レンジやモバイルバッテリーなどの電気製品)、「電気装置」(モーターや発電機など)、「電灯電話等の配線」(屋内配線、コード類など)、「配線器具」(差し込みプラグやテーブルタップなど)に大別されます。令和5年の全国の建物火災は2万0974件でしたが、その内これらの電気火災は4470件と全体の2割以上を占めています。(「令和5年全国の建物火災における出火原因」参照)

2 どういった電気火災が多い?

令和5年及び令和6年の岡山市消防局管内での電気火災で一番多かったのは、「電気機器」に分類されている「リチウムイオン電池」を内蔵した製品の火災です。令和5年は7件、令和6年は9件発生しており、過去最高の件数となっています。

3 リチウムイオン電池搭載製品の注意点

・注意点①充電器の使い回し

電圧の違う他の製品の充電器を使用して出火した事例があります。決められた充電器を使用して充電を行うようにしてください。

・注意点②外部からの衝撃

強い衝撃が加わると発煙・発火のおそれがあります。落とす、ぶつけるなどで強い衝撃を与えたものや一部変形しているものの使用は控えてください。

・注意点③製品の欠陥

製品そのものに安全上の欠陥がある場合があります。さらに、欠陥があっても製造、販売事業者と連絡の取れない場合が報告されています。リコール情報を確認するとともに、購入時に連絡の取れる事業者か確認して購入するようにしましょう。

令和6年中(1月~12月)

岡山市火災救急概要

速報値

●火災概要

区分	令和5年	令和6年
火災件数	203件	186件
死者(負傷者)	13人(34人)	9人(28人)
損害額	約3億4,404万円	約4億4,137万円

岡山市消防局管内における令和6年中の火災件数は186件で、昨年(203件)に比べ、17件の減少となっています。また、火災による死者は9人、負傷者は28人となっています。**火災による死者9人のうち、8人が住宅火災により亡くなっています。**

救急件数は38,425件で、昨年に比べ、224件増加しています。

●救急概要

区分	令和5年	令和6年
出場件数	38,201件	38,425件

●主な事故種別件数

事故種別	令和5年	令和6年
急病	25,927件	25,780件
交通	2,577件	2,654件
一般負傷	5,979件	5,964件